

道徳科 「メダカの気持ち」

内容項目 D 自然愛護

ねらい 掃除がされていない水槽で泳ぐメダカの気持ちを考える活動を通して、生き物の気持ちになって考え、生き物を大切にしようとする心情を深める。

道徳科

「メダカの気持ち」

しゅうさんのクラスでは、メダカをかっています。しゅうさんは、生き物が大好きです。休み時間になると、かならず水そうのまわりに行き、メダカがおよくようすをながめていました。

ある日の朝の会で、先生が言いました。

「これからは、みんなにすこしずつメダカのお世話をしてもらいます。」

となりのせきの友だちが言いました。しゅうさんも、とてもうれしくなりました。先生が、メダカのお世話のしかたをおしえてくれました。

- ひる休みに2人ずつでお世話をする。
- えさはすこしだけあげる。
- 水をかえる。
- 水そうをそうじする。

「メダカがきもちよくせいかつできるように、たべものをあげたり、おうちをきれいにしておいてくださいね。」

「はい。」しゅうさんは大きくへんじをしました。

きょうは、しゅうさんがお世話をする日です。「きょうはメダカのお世話ができません。」いつもよりもドキドキ、ワクワクしながら学校に行きました。

ひる休みになりました。しゅうさんのヘアは、たかしさんです。さっそく、お世話をしようとした時、たかしさんが言いました。

「おれ、はやく遊びに行きたいから、てきとうにやろうぜ。」しゅうさんは、「てきとうにしちゃだめだよ、メダカがかわいそうだよ。」と言いました。

「だいじょうぶだつて。ほら、水そうもあんまりよこれていないし。」回くらいえさをやらなくたってだいじょうぶだよ、おれ行ってくるわ。」言つてたかしさんは何もせず遊びに行つてしまいました。

水そうは、おもくて一人ではこへません。その日、けっきょくしゅうさんは、えさをやるこじかできませんでした。

「これじゃあ、メダカがかわいそうだよ。」しゅうさんは、水そうの中のメダカを見つめながら思いました。今、メダカはどんなことを思っているのだろう。しゅうさんは、そうじをしていない水そうの中でおよくメダカをながめながら、メダカの気持ちを考えていました。



35

35

- ◇道徳科の学習として、「生命の尊さ」や「思いやり・親切」の内容項目と関連付けて主題を構成することによって、道徳的価値の内面化をより図ることができる。
- ◇子どもが自我関与しながら考えることができるように、教室で飼育している生き物を授業中に児童から見える位置に置いておくことが望ましい。
- ◇生活科や、家庭生活での飼育体験と関連付けて授業を実施することによって、児童にとってより自分の事として考えることが可能になる。

関連

- ・道徳科教科書1年 p 92～95
 - ㉔しぜんとなかよし
 - 「ウォルト・ディズニー -どうぶつといっしょに-」
- ・道徳科教科書2年 p 42～45
 - ⑩しぜんを大切に
 - 「めだかの学校」「生きものがすむしぜんをまもろう」

子どもの学習活動	教師の関わり
<p>●動物を飼ったことのある経験を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぼくはクワガタを飼ったことがあるよ。 ・私の金魚は、お祭りの金魚すくいですくったの。 ・僕のおうちには大きい犬がいるよ。 <p>●資料「メダカの気持ち」の範読を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メダカがかわいそう。 ・メダカはどんな気持ちなんだろう。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>メダカは、どんな気持ちなのかな？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・きちんとかってほしいなあ。 ・きたない水はいやだなあ。 ・きれいな小川にもどりたなあ。 ・このままじゃしんじょうよ… </div> </div> <p>●生き物を大切にすることはどういうことかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物の気持ちを考えること。 ・生き物が住んでいる自然に近づけてあげること。 ・愛情をもって育てること。 <p>●学んだことをもとに、ふりかえりを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分も生き物を大切にできなかったことがあるな。 ・これからはもっと生き物を大切にしたいな。 	<p>●動物を飼ったことのある経験を引き出し、メダカの心情を共感的に理解できるようにする。</p> <p>●資料の内容をしっかりと理解できるように、登場人物や内容について確認しながら読み聞かせる。</p> <p>●児童が自分の考えを整理できるように、ノートに自分の考えを書く時間を設定する。</p> <p>●身近にいる生き物のことを想起し、その生き物を大切にするためにできることを考える。</p> <p>●学んだことを振り返ることを通して、児童が学んだことを自分の生活につなげることができるようになる。</p>

「メダカの気持ち」ワークシート

ねん くみ なまえ

○どんな どうぶつを かったことが あるかな？

○メダカは、どんな きもち かな？

